

## Workday ヒューマン キャピタル マネジメント

世界が大きく変化する中、職場やワークフォース、そして働く人々の業務も大きく変化しています。ビジネスの焦点は、よりスマートな意思決定や社員エンゲージメントにシフトしつつあります。そのため人事チームにはこれまで以上に、プロセスの効率化、従業員サポート、全社的なコラボレーションの促進、そして戦略的ビジネス イニシアチブの実施によって各チームを連携させることが求められます。

組織はシステムを活用して変化に対応することが求められますが、従来のオンプレミス システムでは柔軟性が足りません。つぎはぎで作られたサードパーティ ソリューションは、複雑でコストがかかり、機能も限定的です。アプリケーション間でのデータ同期も求められます。

Workday ヒューマン キャピタル マネジメント (HCM) は、そうしたシステムと根本的に異なるアプローチを取っています。ひとつのシステムとして構築され、単一のデータソース、統一されたセキュリティ モデル、一貫したユーザー エクスペリエンスを提供します。状況に合わせて進化するクラウドベース システムは、変化する世界の中で進化を続け、組織のビジネス目標の変化にも柔軟に対応します。

操作が容易なグローバル システムにより、ブラウザでもモバイルでも常に最新バージョンが利用可能で、最新の機能を継続的に活用できます。

### どのような状況が発生しても対応できるように構築されています。

適応性の高いグローバル基盤を提供する Workday ヒューマン キャピタル マネジメントは、企業が今日直面する課題を解決し、今後訪れるあらゆる変化に備えることができるよう設計されています。業界、状況、要件が変化しても、アプリケーションが進化することで、組織は柔軟に適応し続けることができます。

- **柔軟なフレームワーク**：多次元的な分析に基づいて人財を配置できるため、財務チームと人事チーム双方の要件を満たすことができます。従業員をチームや指揮系統に基づいて論理的に分類し、財務構造（部門、コスト センター、地域など）に合わせて配置できます。組織スタジオ インターフェイスを利用して、組織変更を共同で計画・試験し、シームレスに一括アクションを開始・実行できます。
- **ビジネスプロセス フレームワーク**：プロセス フローを容易に設定、コピー、変更できます。条件付きロジックを検討することも、プロセス全体に情報を取り込むこともできます。これらはすべて IT やコンサルティングのリソースに頼らず実行できるため、プロセス変更に伴う遅延やコストに対応する必要がなくなります。設定可能な条件付きロジックを使用すると、プロセスをグローバル レベルに容易に拡張し、ローカル独自の要件に合わせてプロセスを調整することができます。

### 主なメリット

- グローバル ワークフォースに関するインサイトを得る
- 主要指標を活用し、変化にすばやく適応する
- 社員の意欲を高める

### 主な製品分野

- 人事管理
- 組織管理
- ビジネスプロセス管理
- レポートと分析
- 社員およびマネージャ向けセルフサービス
- 臨時従業員の管理
- Skills Cloud
- 休暇・休職管理
- 福利厚生管理
- ACA 管理
- 報酬管理
- タレント オプティマイゼーション
  - パフォーマンス イネーブルメントと目標管理
  - キャリア・能力開発プラン
  - 人財パイプライン
  - タレント マーケットプレース

### Workday アプリケーション

一部の Workday ヒューマン キャピタル マネジメント スイートと、他の Workday 製品 (Workday ファイナンシャル マネジメント (財務管理)、Workday 給与計算 (米国、カナダ、フランス、英国向け)、Workday リクルーティング、Workday ラーニング、Workday Adaptive Planning、Workday Peakon Employee Voice など)。

- **革新的なセキュリティ手法**: この手法は Workday ヒューマン キャピタル マネジメントの柔軟性と使いやすさを実現するコア要素です。個々のフィールドではなく、データ全体を保護します。一度セキュリティを設定すると、Workday ヒューマン キャピタル マネジメントのすべてのデータに適用されます。ブラウザからアクセスする場合も、モバイル アプリからアクセスする場合も同様です。
- **レポートと分析**: Workday ヒューマン キャピタル マネジメントに組み込まれているレポートと分析機能には、データに設定したセキュリティオプションが自動的に適用されます。レポート、ダッシュボード、スコアカードは、簡単に設定、変更、更新、公開できます。トランザクション データと分析データが同一システム上に存在するため、Workday ヒューマン キャピタル マネジメントの任意の場所からデータをドリルダウンすることも、データに対してアクションを実行することもできます。トランザクションと分析が一元化されているため、組織の動きをリアルタイムに管理し、データの整合性を確実に確保できます。
- **モバイル ファーストの設計**: どこにいても必要な操作を簡単に実行できるため、従業員は自身のニーズを満たすことができます。ひとつのアプリケーションから Workday ヒューマン キャピタル マネジメントのあらゆる機能にアクセスできます。データは常に同期されるため、モバイル アプリで変更した内容はブラウザ上で瞬時に確認できます（その逆も同様です）。そのためモバイル アプリとデスクトップ間をシームレスに行き来できます。
- **先を見据えたコンプライアンス管理**: 単一のシステム オブ レコードと連携し、コンプライアンス関連のすべてのアップデートをお客様に同時に展開します。また、これらのアップデートは Workday の専門家チームによって保守されます。
- **機械学習機能**: Workday の主要な基盤として標準提供されます。パーソナライズされた企業エクスペリエンスを提供し、誰もがスマートな意思決定をすばやく行えるようにします。
- **Skills Cloud**: スキル数と 55,000 以上のスキルに基づくオントロジーを活用し、ビジネス中心のスキル管理プロセスを提供します。従業員は強力な検索機能を使用してスキル レポートを効率的に生成できます。組織は分析機能やインサイトを確保できるため、最も必要なスキルを明らかにし、ギャップ分析を実行できます。社内人財の育成や外部人財の採用に取り組むリーダーをサポートすることもできます。Skills Cloud は、機械学習を活用するさまざまな Workday ヒューマン キャピタル マネジメント機能の基盤となります。たとえば、社内職務に必要なスキルと従業員をマッチングしてリソース ニーズを効率的に満たす機能は、Skills Cloud が基盤となっています。

## グローバル ワークフォースを管理する

Workday を使用すると、単一モデルに基づいて人財、組織、割り当て、ビジネスイベントを管理できます。グローバルな一貫性が確保されるだけでなく、ローカルごとに調整を行えます。Workday はグローバルな事業展開を想定して構築されているため、国やビジネスプロセスを問わず、有益なビジネス インサイトを提供します。

**ローカルで運用し、グローバルに管理する。** Workday は EU 一般データ保護規則 (GDPR) の遵守に役立つツールや、柔軟に設定できる強力なセキュリティ モデルを提供します。契約 / 内定、労働協約、実習生管理などのプロセスは、すべて標準機能として提供されます。Workday では、特定の人財配置イベント（退職、職務変更など）について労使協議会で話し合うプロセスが標準で提供されます。北米以外で頻繁に利用されている人財紹介会社のユーザー ロールも提供されます。

**グローバル ワークフォースの全体像を把握する。** 200 以上の国、テリトリー、地域に対応する社員プロファイルには、各国固有の多様性やコンプライアンス関連の機能が組み込まれているため、組織は必要なデータをローカル / グローバルに追跡できます。

**すべての従業員タイプを管理する。** Workday では、臨時従業員、社員、契約社員、退職者など、組織で働くあらゆるタイプの従業員を容易に管理できます。

## 人財を中心に据える

Workday ヒューマン キャピタル マネジメントは、直感的かつ容易に使用することができます。組織のどこからでもプロセスにアクセスできるため、すべての人財が適切な情報にアクセスし、アクションを起こすことができます。たとえば報酬変更プロセスの場合、報酬管理者だけでなく、戦略、承認、トランザクションに関与するすべての人財がプロセスにアクセスできます。機械学習機能は、提案の提供、最も関連性の高いタスクの導出、検索結果の表示など、あらゆる従業員にパーソナライズされたエクスペリエンスを提供します。社員、契約社員、マネージャ、エグゼクティブ、取締役、ビジネス パートナー、システム管理者、人財派遣会社、応募者、退職者、監査担当者を含め、Workday は誰もが利用できるように構築されています。

## 人財をレベルアップする

人事チームは、管理業務やトランザクションの対応で手一杯な状態にあることが少なくありません。Workday ヒューマン キャピタル マネジメントを使用すると、人財戦略、エンプロイー エクスペリエンス、長期的な成長といった重要な取り組みに注力できるようになります。社員、マネージャ、エグゼクティブは、情報やトランザクションを柔軟に処理できる一方、組織はインフラを通じて組織の効果や効率性を高めることができます。

- 設定可能なビジネスプロセスにより、人事チームはグローバルな一貫性を維持しつつ、ローカル独自の配置にも柔軟に対応できます。
- 高度な分析機能により、人財に関する総合的なインサイトを提供し、コーチングや意思決定を促進します。
- 管理、人財、ラーニング、リクルーティング、給与計算など、各種データがひとつのアプリケーションに集約されるため、可視性が飛躍的に向上し、トランザクションがシンプル化され、チーム間のデータ共有が可能になります。
- 組み込みの分析機能を使用すると、関連情報がトランザクション プロセスに直接取り込まれるため、事実に基づいた意思決定を組織規模で実現できます。
- 現在のワークフォースのスキルや能力が完全に可視化されるため、社内人財の発掘や社員のスキル開発が容易になります。
- あらゆる社員情報を単一のシステムに集約することにより、タレントプールの構築、人財の調整、ローカル / グローバルな後継者育成を目的とした人財パイプラインのモニタリングなど、人財関連のプランニングが容易になります。

## 社員の意欲を高める

従業員にとって福利厚生登録、経費レポート、有給休暇、給与計算などの人事関連の手続きを管理することは当たり前になっています。Workday ヒューマン キャピタル マネジメントは、社員が組織内で成長する機会を特定・活用できるようにすることで、社員の満足度と定着率を高めます。社員の個人的成長やキャリアアップをサポートするには、社員が必要に応じてフィードバックを入手し、成長機会を特定し、メンターやガイダンスを利用できるようにする必要があります。これこそが、個人としてもプロフェッショナルとしても成長する力につながります。Workday ヒューマン キャピタル マネジメントを使用すると、社員はデスクトップやモバイル機器から Workday にアクセスし、オンボーディングから職務変更、能力開発機会、昇進に至るまで、ライフサイクル全体を通じて継続的かつ効果的にレベルアップすることができます。

- 直感的なモバイル アプリにより、どこにいても必要なときに情報やラーニング リソースにアクセスしたり、人事関連処理を実行することもできます。
- スキルに関する情報やフィードバックを同僚とすばやく共有できます。特定の専門知識を持つ同僚を見つけることもできます。
- オポチュニティ グラフなどの革新的な機能を使用すると、社員はキャリアの可能性を探り、メンターとつながることができます。
- サーバイ機能は貴重なデータを提供し、社員の意欲を向上させます。

## マネージャの強化

Workday ヒューマン キャピタル マネジメントは、マネージャがチームを効果的にリードするために必要なインサイト、プランニング、トランザクション、コーチング、能力開発機会を提供します。通知やアラートによって対応の遅れを防ぎ、組織は常に前進することができます。また、マネージャは外出先でモバイル機器から直接情報にアクセスし、意思決定を行い、トランザクションを実行できます。

- ダッシュボードやレポートは、インサイトを瞬時に提供し、主要な測定値や指標を明らかにします。Workday ヒューマン キャピタル マネジメントは、導入初日から主要なマネージャ レポートを提供し、マネージャが価値をすばやく実現できるよう支援します。
- プロセス フローに直接組み込まれた分析機能により、アクションを実行する場面で情報に基づいた意思決定が行えます。従業員データが包括的に可視化されるため、マネージャは情報に基づいてガイダンスやコーチングを提供し、離職を防止することができます。また、人財の職務 / キャリアに対する関心を把握したうえで対話を適切に進めることができます。スキル、希望、フィードバックに基づいて人財をプロジェクトに配置することも、コースや能力開発機会を提案することもできます。
- 通知やアラートを活用することで、マネージャは任意の指標を適切に追跡できます。定義した指標に閾値が到達した場合は、常にアップデートやアラートを受け取ることができます。マネージャは組織を適切にモニタリングし、最も重要な問題の解決に多くの時間を割くことができます。
- Workday ヒューマン キャピタル マネジメントは常時稼働型のシステムであるため、報酬処理を行えず、職務変更、採用、昇進処理が発生しません。Workday ヒューマン キャピタル マネジメントを使用すると、社員の異動、チーム メンバーの再割り当て、報酬の更新など、マネージャはあらゆる社内の動きを年間を通していつでも調整できます。これは成果ベースの報酬を評価する期間中も同様です。

- モバイル アプリはブラウザ バージョンと同じアクセス / セキュリティ設定に基づいて管理されます。マネージャはモバイル アプリであらゆる要件を満たせるため、常にビジネス速度に対応できます。

## エグゼクティブをサポートする

Workday ヒューマン キャピタル マネジメントは、エグゼクティブが設定した目標を適切に実行する方法を提供します。カスケード型の目標設定により、各チームの認識を一致させることができます。設定可能なダッシュボードは、目標を達成する方法を提案します。スコアカードは、計画の進捗状況を明らかにします。

- スコアカードは、組織が最も重視する指標に基づいて目標の進捗状況を明らかにします。チームはコメントを追加し、パフォーマンスの背景情報を提供することができます。
- パフォーマンスと目標は、主要なマイルストーンや成果物と連動させることができます。
- 人財パイプラインやタレント プールを通じて組織の強みやスキル ギャップ / 人財不足を把握・解消することにより、組織は問題の悪化を未然に防ぐことができます。
- 動的なレポートは、エグゼクティブが全体像を把握したうえで詳細をドリルダウンし、アクションを起こせるようにします。
- 外部データを Workday ヒューマン キャピタル マネジメントに組み込むことで、包括的なインサイトを提供できます。

Workday ヒューマン キャピタル マネジメントが組織をどのようにサポートするかをご確認ください。

## Workday を導入し、優れた価値をすばやく実現する

組織の進化に合わせて Workday を効果的にご利用いただくため、当社ではデプロイメント サービス、トレーニング、サポート、継続的なイノベーションを提供しています。要件、リソース、目標は、お客様によって異なるため、Workday は幅広いニーズやラーニング スタイルに対応するサービスをご用意しています。

サブスクリプションベースの Workday Success Plans では、各種のリソース、ツール、専門知識に独占的にアクセスし、Workday に対する理解を深めることができます。そのため目標を速やかに達成し、チームの能力を引き出すことができます。

詳細については、[workday.com/cx](http://workday.com/cx) をご覧ください。